

2025年1月改訂（第2版）

エスゾピクロン錠 1mg 「KMP」
安定性試験（加速試験）

販売元：（株）三和化学研究所
製造販売元：共創未来ファーマ（株）

2025.01 改訂

加速試験

<目的>

エスゾピクロン錠 1mg 「KMP」の安定性を確認するため、加速試験を実施した。

<結果>

包装形態：PTP包装（PTP+アルミピロー包装（乾燥剤入り）+紙箱）

試験条件：40±1℃、75±5%RH

試験項目：性状、確認試験、純度試験、製剤均一性、溶出性、含量

試験項目 [規格]	開始時	6 ヶ月	
性状 [白色のフィルムコーティング錠である。]	白色のフィルムコーティング錠であった。	同左	
確認試験 [試料溶液及び標準溶液のエスゾピクロンのピークの保持時間は等しい。また、それらのピークの吸収スペクトルは同一波長のところに同様の強度の吸収を認める。]	適合	同左	
純度試験 (類縁物質)(%) (最小値-最大値)	相対保持時間約 0.2 の類縁物質 1 [0.8%以下]	<LQ	0.09
	相対保持時間約 1.2 の類縁物質 A [0.8%以下]	0.03-0.04	0.07-0.08
	相対保持時間約 1.3 の類縁物質 B [0.8%以下]	<LQ	0.05
	その他個々 [0.5%以下]	<LQ	0.01
	合計 [2.0%以下]	0.03-0.04	0.22-0.23
製剤均一性 含量均一性試験 [含量均一性試験を行うとき、適合する。]	適合	同左	
溶出性(%) (最小値-最大値) [水、パドル法、75rpm、30 分間：80%以上]	93.6-101.6	92.0-98.5	
含量(%) (最小値-最大値) [95.0-105.0%]	99.6-101.5	99.8-100.7	

<LQ：定量限界未満

<結論>

加速試験（40℃、75%RH、6 ヶ月）の結果、すべての試験項目で6 ヶ月間規格に適合した。